

「市民対話集会」の開催について

・目的、経緯

市川市政の原点である「対話」の促進を主眼として、市政に対する市民への情報発信と説明責任を果たすとともに、市民力との協働による市政を推進するため、形態や手法を変えながら、平成21年度から毎年度開催している。

・今年度の実施概要

開催時期及び回数：平成25年10月22日（火）から11月13日（水）までの間に7箇所で開催（昨年度12箇所）

（会場：室積、大和、島田、浅江、光井、三島、周防）

※当初10月24日に開催予定であった周防地区は、荒天のため、11月13日に開催した。

開催時間：午後7時から9時まで

会場：各地区の公民館（大和地区のみ大和スポーツセンター）

内容：メインテーマ：「絆」～防災・減災を考える～

(1) 光市の防災対策の取組みについての説明

(2) 地域防災活動の事例発表

周防自主防災会（会場：室積、大和、島田、浅江）

西ノ庄連合自治会防災部（会場：光井、三島、周防）

※説明や発表があった後、質疑応答

まちづくり：(1) 市長から、公約等の進捗状況や今後の方向性等についての説明

内容) 政策工程表、病院問題、

新市誕生10周年

(2) まちづくり全般や地域の身近な課題などについての意見交換

・開催状況

一般参加者 414人（報道関係者、職員等を含めた総参加者数 699人）

発言者数 67人

意見・提言カード提出数 16枚

・今後について

集会での発言や意見・提言カードで提出された項目については、集約をした上で、これらに対する回答を、市の広報誌に掲載する予定